



宮前中だより

さいたま市立宮前中学校
学校通信 No. 4
平成29年7月3日(月)

さいたま市西区宮前町1467-1 Tel 623-7381 e-mail: miyamae-j@saitama-city.ed.jp

「自立と自律」

校長 中村 淑人

梅雨の合間の夏空が、ひときわ眩しく感じられる季節となり、校舎周辺や第2グラウンドでは、紫陽花の花がきれいに咲いています。

6月3日(土)から行われた学校総合体育大会さいたま市予選会では、各部ともよく健闘してくれました。全力を尽くした大会での真剣な態度は、これからの様々な場面で生かされていくと思います。県大会出場の陸上部は、県大会での更なる活躍を期待します。

先日、6月17日(土)の校内美化の作業では、多くの保護者の方々にご協力いただき、校庭や第2グラウンドの除草作業と校舎3階のペンキ塗り、校舎1階の壁クロス貼りの作業をしていただき、校舎が見違えるように明るくきれいになりました。ご協力ありがとうございました。

さて、3年生は7月7日(金)から二泊三日で、京都・奈良方面への修学旅行を実施します。梅雨の時期で、暑さと健康管理にも注意が必要ですが、8日(土)はジャンボタクシーでの移動で、暑さの心配と交通渋滞の回避ができ、計画通り見学ができることを願っています。

また、3年生は修学旅行に先立ち、4日(火)学校公開での授業参観では、公立高校12校の先生の授業を体験している生徒の様子を参観いただきます。その後、保護者会として、進路学習会を行います。出前授業の参観は、3年生の保護者の方だけでなく、1年生、2年生の保護者の方もご参観いただけますので、ぜひご来校ください。

そして、2年生は11日(火)に、劇団西区の皆さんによる認知症サポーター養成講座を実施します。毎年福祉体験学習とともに、認知症の方への理解を深め行動できるようにするために、4年前から2年生を対象に実施しています。

さて、1学期もまとめの月となりました。そこで、生徒の皆さんに「自律」と「自立」の二つについて考えてもらいたいと思います。

「自律」＝自分で自分の行動に決まりをつけて、それにふさわしい行動をするようにすること

「自立」＝他の力にたよらないで、自分の力で行動すること

まず、「自律」です。中学生である皆さんは、今まさに大人になるための入口に立っています。この4ヶ月を振り返り、自分の行動が学校や社会のルールや規律に沿っていたか考えてみてください。皆さんは学習面や生活面、委員会や部活動なども自分で考えて自分で実行していかなければいけません。また、中学生は、時には大人としてみなされ、正しい判断や正しい行動が求められます。幼い考えやわがままな行動を捨てて、自分に厳しくならないといけません。それは、将来社会にでて、立派に通用する人間になるためです。

次に「自立」です。「他の力にたよらないで」ということは、すなわち、一人で生きていく力を持つということです。誰でも困難なことにぶつかると、他人に助けを求めたがるものです。自分ではとても解決できないことが起きた場合には、必要だと思います。しかし、小学生の時期までは、友だちや家族、先生に頼っていたものも、中学生としてまずは自分一人の力で頑張ってみることが大切です。それが「自立」していくことだと思います。やらなければならないことがあってもいろいろな言い訳をして先延ばしにしたり、いい加減に終わってしまったたり、面倒なことはさけて楽な方へ楽な方へと進んでいては、人としての成長も進歩もありません。生徒の皆さん一人一人が、夏休みを迎えるにあたり、この二つの「自律」と「自立」について意識し行動してみてください。

『My School (宮前中) is the Best』